



いなば

336-B 7R-1Z 鳥取いなばライオンズクラブ会報



2026 Vol.631

1 月号

- 地区アクティビティ・スローガン
「誇り高く We Serve!」
- 地区ガバナー・スローガン
「Beside You すべての人に寄り添って」
- クラブ会長スローガン
「つなぐ、広げる奉仕の輪」
- クラブ会長キーワード
「みんなで取り組む」

LIONS INTERNATIONAL TOTTORI *INABA* LIONS CLUB

HPアドレス <http://www.hal.ne.jp/inaba-lc>
メールアドレス inaba-lc@hal.ne.jp

さま一人ひとりが、ライオンズの精神を胸に、自発的に、そして「みんなで取り組む」という連帯感を持って運営に参画して下さっている賜物と、心より感謝申し上げます。みなさまの積極的な行動力とご協力こそが、クラブの「和」を保ち、奉仕の輪を広げる最大の原動力となっています。

さて、新たな年の始まりは、初めての事業「ダンスフェスティバル」が控えています。若者たちの情熱とエネルギーを間近に感じ、地域全体に活力を生み出すこの事業を、会員一丸となって成功に導きましょう。

さらに、5月には恒例の「ウォーキング大会」が待っています。健康増進と地域交流を目的としたこの大会も、「奉仕の輪」を文字通り地域へ「広げる」絶好の機会です。

様々な事業がありますが、その一つひとつが、私たちの「和」の力の証明となり、ひいては地域社会との信頼を「つなぐ」大きな一歩となります。会員の皆様には、この新年の始まりにあたり、今後の各事業への積極的なご参加と、ご尽力をお願い申し上げます。

結びに、鳥取いなばライオンズクラブがこの一年も「和」の精神のもと、「つなぐ、広げる、奉仕の輪」を実現し、実りある活動を続けること、そして会員ご家族皆様の健康とご多幸を心より祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

第2回ガバナー諮問委員会に参加して

幹事 菖蒲直樹



2025年11月14日、第2回ガバナー諮問委員会が開催されました。各クラブより提出された諮問事項回答に基づき、会員増強、会費滞納、奉仕活動の取り組み状況について活発な意見交換が行われました。特に、各クラブが目標として掲げる純増1名の達成状況や、新会員受け入れ後のフォロー体制について具体的な事例が共有され、クラブ運営の改善に向けて有意義な議論がなされました。また、クラブ献金やMJF寄付の進捗についても報告され、年度内の達成を目指し、地区として引き続き支援していく方針が確認されました。

続いて、336B地区が推進する献眼・献腎活動について説明があり、GETおよび地区コーディネーターより、啓発の重要性やクラブへの協力依頼が示されました。GST関係では、地域安全活動の一環として実施されているイエロースティック（横断歩道の黄色旗に類似するもの）の配布事業が紹介され、子どもや高齢者の交通安全に寄与する取り組みとして参加クラブの評

価が高いことが報告されました。

また、地区内で広がる「思いやりは大切さ」奉仕アワードの申請状況についても説明があり、クラブ間の連携強化が期待される内容となりました。さらに、複合地区会則改訂の進行状況、青少年キャンプの開催計画、環境保全活動、IT推進など各委員会からの詳しい報告が続きました。

6LCがそれぞれの活動状況や課題を率直に共有し、建設的な意見交換が行われ、クラブ間の理解と連携が一層深まり、大変有意義な会となりました。



盲導犬学校訪問

地域社会奉仕副委員長 筒井 洋平



2025年11月28日、鳥取市立鹿野学園流沙川学舎と鳥取市立浜村小学校に日本盲導犬協会から広報担当の角谷さんと盲導犬のラブラドルレトリバーの雌で7才のアクアちゃんが広報活動に来てくれました。鹿野学園では3年生26名・浜村小学校では3年生と4年生81名が1時間の授業を受けていただき、視覚障害のある方が日頃どのように生活しているのかまた、盲導犬の仕事について説明がありました。

視覚障害のある方は①点字と白杖を使い歩くこと、②目の見える人に付いて歩くこと(手引き)、そして、③盲導犬に付いて歩くことの3つの方法があるとのことでした。

しかし盲導犬も行き先まで案内してくれるわけではなく、信号の判断もわからないと説明がありました。普段の生活の中で視覚障害の方と出会う機会は少ないと思いますが、もし出会うことがあれば積極的に声を掛けて、困っていることがないか聞くようにとの話でした。全国に視覚障害のある方が30万人、対して盲導犬は800頭ということで、支援が足りていない状況です。また、盲導犬への理解がまだまだ足りていないのが現状です。今回の事業を実施することで社会の関心呼び視覚障害について世の中に知っていただければよいと思います。参加されたライオンズメンバー、学校関係の方に深く感謝いたします。



鳥取こども学園もちつき大会

児童・青少年奉仕委員長 宮脇 洋行



2025年12月7日、鳥取こども学園もちつき50回大会を開催致しました。鳥取こども学園児童65名、藤野理事長・担当の遠藤さん・田村さんを含む関係者・職員の皆様35

名、城北高校相撲部18名、西中相撲部9名、井上先生・西郷先生・谷本先生顧問・監督の皆様3名、いなばライオンズ会員36名、会員家族の皆様7名、総勢173名の参加と

なりました。

1973年、特にベトナム戦争の終結やオイルショックの発生は政治・経済・社会的に大きな影響を与えました。そんな1973年、いなばライオンズクラブ羽場会長が第一回鳥取こども学園もちつき大会をスタート致しました。コロナ禍もあり事業を執り行わなかった年もありますが、本年度で50回無事に執り行えた事に感謝申し上げます。御関係者の皆様、誠にありがとうございました。



当日の朝、準備中の雨が奇跡的にあがり「よいしょ！」の声がまるで冬空に小さな火花をあげるように響くそんな特別な日でした。昔から餅つきは「みんなで力を合わせて一年の健康と幸せを願う行事として親しまれてきました。子どもたちが杵と臼を使った本物のもちつきを体験し、「できあがるまでのワクワク」や「仲間と頑張る楽しさ」を感じていました。餅まきの行事では上級生

が下級生に拾った餅やお菓子を当たり前のように優しく渡している姿がとても印象的でした。私は本年度 担当委員長でありながらこの事業に初めて参加しました。今まで食べたお餅の中で間違いなく1番でした。餅つきはお米一粒ひとつぶが力を合わせて一つのお餅になる行事です。どこか子供達の成長にも似ています。毎日の【出来た】や【頑張った】が積み重なって気づけばこんなにたくましくなっている。この事業を継続する大切さを改めて理解しました。閉会の挨拶にて来年から欠かさず参加する事をお約束しました。

委員会として今年の50回目の事業としてもちまき等をしっかりと検証し伝統と時代に合った改善点を次年度に引き継ぎます。事前準備等の御協力を頂いた皆様、当日御参加頂いた皆様、大変ありがとうございました。



2025 OSEAL フォーラムに参加して

第一副会長 三ツ國 全代



2025年10月24日、北海道札幌市の大和ハウスプレミストームにて開催されたOSEALフォーラムの開会式に参加してきました。2019年に広島で開催されて以来、日本国内では6年ぶりの開催で、私たちも気軽に参加する機会を得られたことは本当に貴重でした。

開会式では各地域の入場の後、開会宣

言が行われました。このフォーラムは数日続き、各種会議やセミナーが行われたのですが、私たちはそのほんの一部を体験させていただいたこととなります。会場は正直なところ何が行われているのかよくわからず雰囲気を知るのみにとどまりましたが、LCIFやGATブースも設置されていて多くの参加国の人たちであふれており、私たち

も手持ちのバッジを交換して他国の仲間と互いに交流しました。ライオンズクラブという国際的組織ならではの大きなネットワークの一員であることになんとなく誇りを感じることができたように思います。今後も世界に視野を向けつつ、奉仕の輪を広げていきたいと思っています。

10月25日はゴルフ、26日はゴルフと小樽などの観光に分かれてそれぞれ楽し

みました。北海道は紅葉が美しく、食べ物も美味しく、昼も夜も大変満喫できました。

お世話になった皆様、本当にありがとうございました。

(参加者は以下の通りです。山口、菖蒲、壱岐、稲田、上田、岡島、影山、小坂、佐藤、下田、霜田、砂田、住谷、谷口(博)、久本、渡辺、三ツ國(順不同、敬称略))



6LC親善チャリティー ボウリング大会に参加して

上田 隆 司



2025年11月21日に鳥取スターボウルにおいて6LC親善チャリティーボウリング大会が開催されました。当クラブは、ホストクラブであり大会2連覇中というプレッシャーの中、親睦とチャリティーを目的に皆さん和やかな雰囲気で開催いたしました。

今年も大会前に予選を行い、選りすぐれた8名の精鋭で臨みましたが、選手達は硬くなったせいかわ調子は今一つの様子でありました。

プレイ後の表彰式では皆暗い顔をしていましたが、なんと見事優勝！僅差ではありましたが3連覇を達成することができました。

個人賞では5位に野村さんが入りましたが、まさに総合力の優勝だったと思います。今回大会に参加して、これからも6LCライ





オンズクラブの地域への貢献と、クラブ間の交流を益々深めていきたいと感じました。参加された皆様、大変お疲れ様でした。
 団体 優勝鳥取いなば(1368)、2位鳥取砂丘(1336)、3位鳥取中央(1334)



個人 5位野村、6位宮脇、9位谷口道、飛び賞上田
 ※野村さん、上田さんがゲットされた個人賞は、6LC合同事業「お米寄附のための稲刈り」にて収穫されたお米でした。

会員委員会アワー

会員委員長 砂田 典男



10月第二例会(10/16)開催の会員委員会アワーに鳥取市危機管理部、危機管理課、危機対策係 益田 悠希様を講師に迎え「鳥取市防災アプリについて」ご講演を頂きました。

近年の異常気象の影響で線状降水帯等による大雨により排水能力不足に伴う洪水が各所で発生しています。本市では、総合防災マップを全世帯に配布し、市民の皆さまに日頃よりご自身の住まいや会社等の洪水浸水想定区域図にシミュレーション結果を公表し注意喚起を行っています。

また、防災アプリでは、災害時の危険度に応じた避難時期、避難場所等詳しく説明されています。さらに、自身の避難行動をいつ開始するのかを簡単にシミュレーションできる、マイタイムラインの作成など、日頃から自身の避難場所への時間、距離を簡単に作成できるアプリです。

是非、活用してください。
 災害はいつ何時発生するかもしれません。平時の時に是非とも家族の皆さまと避難行動について話し合ってください、有事に備えて頂きたいと思えます。



2025年クリスマス家族会

計画委員長 清水 康一



2025年12月18日に、今年度もクリスマス家族会を「会員家族との交流の場を」をテーマに開催いたしました。当日は約150名の方に参加していただくことができました。

今年は公立鳥取環境大学吹奏楽部7名の方をお呼びしまして、生演奏を披露していただいたり、アトラクションでは各テーブル対抗の景品綱引き、子供たちのための景品綱引きを行い大変盛り上がりしました。

また地域社会奉仕委員会の皆様も、毎年恒例の歳末助け合い募金箱を持って会場を回り、集まった募金は、事業資金として活用されます。ご協力ありがとうございました。

最後に、ライオンズ活動は会員家族の理解と協力があって初めて成り立ちます。今回のテーマ「会員家族との交流の場を」の一助になれた事、また家族会を開催するにあたり多くの委員会メンバー及び会員の皆様の協力に感謝し、ご挨拶とさせていただきます。



2026年の抱負(年男72歳)

池谷 勇治(S29.8.14生)



午年の年男として迎える72歳、今年も「元気と笑顔」を合言葉に、人生の後半戦を軽やかに駆け抜けます。妻と二人の穏やかな生活を大切にしながら、東商工会会長としての最後の一年を、地域社会に前向きに関わり、感謝を形にして締めくりたいと思います。結婚50周年という節目も迎えますので、夫婦で日本一周は難しくても、月に一度は小さな旅を楽しみ、「日本一周した気分」だけは味わいます。

創業から40年、会社も私もまだまだ現役。会長として、もう少しだけしっかり関わります。家族は3人の娘と8人の孫(男5人・女3人)。このにぎやかな応援団に負けないよう、健康管理には細心の注意を払い、暴

飲暴食は封印。代わりに「笑い過ぎて腹筋痛」を目標に、毎日楽しく過ごします。

趣味のゴルフにも精進し、80代で「まだまだ現役!」と胸を張れる結果を目指します。そして、鳥取いなばライオンズクラブに入会して早10年。会長を含め多くの役職を務めさせていただきましたが、歳は豊富でも心はまだ未熟者。これからも仲間とともに学び、地域に笑顔を届ける活動に力を尽くします。会員の皆様のお手伝いができるよう、謙虚に精進してまいります。

72歳、午年の勢いで、家族と仲間に囲まれながら、ゴルフも人生もホールアウトまで楽しく駆け抜けます!

抱負

辰 己 泰彦(S41.8.25生)



年男の事より還暦の事が思うことがある。あと数年で60歳還暦を迎える事を意識し始めたのが、一人娘が大学に入学した3年前くらいだったと思う。私が娘と同じ年の時に思っていた60歳のイメージは、既に定年を迎え子供たちも結婚し孫がいてゆっくりと余生を送っている、といったところだが。今現在の自分に置き換えると孫はおろか娘はまだ結婚も就職さえもしていない状態である。これは遅れていくのか?と一瞬錯覚をするが、周りの同世代を見渡

せば孫がいるやつもいるのは確かだが皆現役で働きまだまだ頑張っているやつが殆どだ。40年前に自分が勝手に思っていた60歳が40年経った今全然違う。人生100年時代となり、あと40年生きるとなるとまだまだやりたい事が沢山出来る。取り急ぎ65歳まではしっかり働いてその後は妻が行きたいという海外の世界遺産を10か所位は行ってみたいかな。そうしているうちにきっと孫の顔も見れるだろう。そう考えると今後の人生も楽しみだ!

年男丙午を迎え

山根 康 寛(S41.12.31生)



あっという間の60年間でした。
振り返れば高校卒業して15年間会社勤務で、その後全く業種の異なる飲食業界で27年と一心不乱に突き進んできました。そんな中ライオンズの素晴らしい方々との出会い、子供達にもそれぞれの家庭ができ、孫二人との出会い、不思議なもので仕事を

休むことが不安でなかなか休むことをしてこなかった私が今は家族や自分のことには時間を取るようになりました。

新しい人生の始まりのお祝いでもある還暦を迎え、第2の人生、このからもたくさんのお会いの時間をもっと大切にしていければと思います。

『丙午(ひのえうま)の飛躍』

伊井野 貴 裕(S53.1.3生)



会員の皆様、あけましておめでとうございます。

私事ではございますが、2026年1月3日をもって48歳の誕生日を迎え、60年に一度巡ってくる「丙午(ひのえうま)」の年男となりました。

丙午といいますと、昔は縁起にまつわる様々な俗信もありましたが、本来「午年」は、天高く跳ねる馬の姿から「立身出世」や「飛躍」の象徴とされています。そこに火の性質を持つ「丙」が重なる本年は、これまでの停滞を焼き払い、爆発的なエネルギー

で新しい人生を切り拓く絶好の年であるとも言われています。

独立して4年目、48歳という働き盛りの時期にこの巡り合わせを得たことを、私は大きなチャンスだと捉えています。本年の抱負は「挑戦と飛躍」です。図らずもこの年男のタイミングで、私の人生において新たな挑戦がいくつか始まろうとしています。この挑戦を必ず実らせ、さらなる飛躍の年となるよう邁進する所存です。

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

年男の抱負

谷 川 誠(S53.10.4生)



気づけば4回目の年男を迎える年となりました。

今は生活も一応安定し、普通の日常を送る中、来年こそは!というものは特には無い

のですが、現在に至るまでを12年という区切りで振り返ってみることとしました。

12歳はさすがに何も考えていませんでしたので24から。私は米子高専を卒業し、鳥取市内の自動車会社で整備士をしておりました。この自動車会社のメーカー本社は2000年頃にリコール隠しという社会的問題が発覚して日々補修作業に追われていたように思います。

メーカーの人気信頼が失われると影響は直ちに地方販売店に及びます。日々の生活には困りませんが、昇給や賞与は厳しい状況が見えていました。ちょうど24の頃に他の選択肢を探し始め、資格取得を考えだし

た歳でした。それから資格取得を本格的に始め、会社を退職してアルバイトをしながら受験勉強をして、33の年に目標としていた資格取得が出来ました。

36歳のころは今の仕事を始めて1~2年のころでしたので、必死に仕事を覚えながら業務を行っていました。この頃の私の年男の抱負は全部を頑張ることでした。

このように、24では悩み、36では必死に頑張り、48はひとまずの安定となりそうですが、抱負として、仕事もですが日々楽しめることを貪欲に探して楽しんでいきたいと思っています。

抱負

筒井 洋平(S53.9.4生)



新年おめでとうございます。

2026年、60年に一度巡ってくる丙午(ひのえうま)の年男となりました。

丙午は、「火(丙)」の勢いと「馬(午)」のスピードが重なり合う、非常に強力なエネルギーを持つ年回りです。この特別な年に年男となったことを、私は変革への使命と

捉えています。

今年は、この強い運気に後押しされ、現状維持という惰性から、未来を切り開くための大胆なアイデアや行動を積極的に実行したいと思っています。

皆様のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

抱負

中垣 裕二(S53.11.6生)



年男として午年を迎え、48歳となる本年は、「前進と奉仕」をテーマに歩みを進めてまいります。

ライオンズクラブ入会2年目を迎え、昨年学んだ奉仕の精神を実践へと移し、地域社会への貢献にこれまで以上に力を注ぐ所存です。

また、ホテル支配人としては、変化の激しい時代にあっても柔軟かつ力強く走り続け、地域の皆さまに愛され、信頼されるホテルを目指し、心を込めたサービスの提供に努めてまいります。

午年にふさわしく、誠実に、そして着実に前進する一年としてまいります。

たくみ割烹店

民藝の聖地で「用の美」を食す。鳥取「たくみ割烹店」の温かな一夜

鳥取駅からほど近い「民藝館通り」に、土蔵造りの風情ある建物が並びます。その一角に佇むのが、1962年(昭和37年)創業の「たくみ割烹店」です。ここは、鳥取民藝の父・吉田璋也が「美術館で鑑賞するだけでなく、実際に器を使って楽しむ場所」として創り上げた、いわば「生活的美術館」です。

2025年12月16日。民藝を学び、交流する定例イベント「たくみ21」にて、この店が守り続ける伝統と、冬の味覚を堪能してきました。

学びと食を楽しむ「たくみ21」

「たくみ21」は毎月第3火曜日に開催されている、鳥取の文化や民藝(みんげい)を深く知り、交流するための勉強会&交流イベントです。

単なる食事会ではなく、鳥取の歴史や芸術、自然などをテーマにした「知的な社交場」としての側面を持っています。

時代を超えて愛される「たくみの味」

この店は、現代のしゃぶしゃぶのルーツとされる「牛すすき鍋」の元祖として知られています。ランチタイムには、鳥取和牛の旨味が溶け込んだ「味噌煮込みカレー」や「ハヤシライス」を求めて多くの人を訪れる、鳥取を代表する名店です。

そんな伝統ある空間で、この夜、私たちの前に運ばれてきたのは、民藝の精神が息づく特別な料理でした。

視覚と味覚で楽しむ、工芸品としての「一皿」

まず運ばれてきたのは、銀色に輝く**「イワシのオイル煮」**。煮つけという和の情緒を纏いながらも、オリーブオイルの艶とレモンの爽やかな香りが、モダンな「新しい民藝の食」を感じさせます。盛り付けられた白磁の器は、素朴ながらも料理を引き立てる力強い造形で、まさに「用(使い勝手)の中に美がある」という民藝の精神を手のひらから伝えてくれます。



心の芯まで温まる、冬の主役「生姜と味噌の豚しゃぶ」

メインディッシュは、この季節にふさわしい「生姜と味噌の豚しゃぶ」。たくみ割烹は「しゃぶしゃぶのルーツ」とも言われる名店ですが、この日は冬の特別仕立て。

出汁

味噌の深いコクに、生姜の刺激が心地よく混ざり合い、湯気とともに食欲をそそる香りが広がります。

具材

鍋に泳がせるのは、美しいピンク色の豚肉と、えのき、白菜、椎茸といった地元の滋味豊かな野菜たち。

沸き立つ鍋を囲み、講師や参加者と語らいながら箸を進める時間は、単なる食事を越えた、知的好奇心を満たす「文化的な社交場」そのものでした。



「食べる」という行為が文化になる場所

食事を終える頃には、単にお腹が満たされるだけでなく、五感すべてが研ぎ澄まされるような感覚に陥ります。隣接する「鳥取民藝美術館」や「鳥取たくみ工芸店」と地続きのこの空間では、食もまた一つの芸術なのです。

普段は「鳥取和牛」の力強さに圧倒されるこの店で、今回は季節に寄り添った豚しゃぶの優しさに触れることができました。時代が変わっても色褪せない「用の美」の中で、鳥取の豊かさを再発見した素晴らしい一夜となりました。

【店舗紹介】

歴史とコンセプト：「生活的美術館」

この店は、昭和の民藝（みんげい）運動を牽引した医師・吉田璋也（よしだ しょうや）によって1962年に開店しました。

- ・コンセプト：「生活的美術館」として、実際に民藝の器を使い、その機能美を楽しみながら食事をすることを目的としています。
- ・建物と内装：建物自体が国の登録有形文化財の並びにあり、店内の照明、椅子、テーブル、さらにはスイッチカバーに至るまで吉田璋也がデザイン・選定した工芸品で統一されています。

料理の最大の特徴：しゃぶしゃぶのルーツ

「たくみ割烹」は、現代のしゃぶしゃぶの原型と言われる料理を提供した店として知られています。

- ・鳥取和牛すすぎ鍋：吉田璋也が戦時中に中国で食べた「シュワンヤンロウ（羊肉の火鍋）」を、日本の牛肉に合うようにアレンジしたもの。これが現在の「しゃぶしゃぶ」のルーツの一つとされています。
- ・秘伝のタレ：醤油ベースにラー油やニラを加えた、ピリッと辛味のある独特のタレでいただくのが特徴です。

おすすめメニュー（昼・夜）

観光客だけでなく地元の人にも愛される多彩なメニューがあります。

- ・ランチタイム：* ハヤシライス / 味噌煮込みカレー：「過去最高」と評するファンも多い人気メニュー。鳥取和牛の旨味が凝縮されています。
 - 松花堂弁当：手の込んだ地元料理が少しづつ楽しめる、平日限定の人気メニューです。
- ・ディナータイム：
 - 鳥取和牛すすぎ鍋コース：特選和牛の甘みと旨味を堪能できる、この店の代名詞です。
 - 郷土料理：松葉ガニ（冬期）や岩ガキ（夏期）など、鳥取の旬の魚介類も楽しめます。

レポーターのコメント

このようにたくみ割烹店は食を民芸品と共に、文化として楽しめるお店です。皆様何度も訪れられたお店だと思いますが、改めて、今までとは違った視点で訪れてみると、自分の中に新しい発見があるかもしれません。

故阿部一郎さんを偲んで...ご冥福をお祈り申し上げます

店舗情報

- ・所在地：鳥取県鳥取市栄町652（鳥取駅から徒歩約5分）
- ・営業時間：* 11:30 ~ 14:30 (L.O. 14:00)
- ・17:00 ~ 22:00 (L.O. 21:00) ※季節や状況により変動あり
- ・定休日：毎月第3月曜日（8月・12月は無休の場合あり）
- ・周辺施設：隣接して「鳥取民藝美術館」と「鳥取たくみ工芸店」があり、食事の前後に民藝の歴史を学び、器を購入することも可能です。

池谷 勇治 選手 優勝おめでとうございます

BG 池谷 勇治 選手



2025年11月16日 鳥取GC砂丘コース

順位	名前	GROSSE	HDCP	NET
1	池谷 勇治	89	16	73
2	田中 敏明	95	20	75
3	松村 明	95	17	78
4	下石 明義	116	37	79
5	清水 康一	96	17	79
6	木下 修司	89	9	80
7	野村 祥平	106	25	81
8	砂場 隆浩	132	50	82
9	谷口 博昭	94	11	83
10	小坂 宏治	111	27	84
11	田淵 吉男	101	15	86
12	高垣 紀宏	102	16	86
13	加納 義信	103	15	88
14	山下 教幸	106	15	91
15	懸樋 真哉	133	37	96

ベストグロス	池 谷 勇 治
ニヤピンNo.2・7	木下 修司・高垣 紀宏
◇ No.11・16	山下 教幸・松村 明
ドラコンNo.6・15	田中 敏明・懸樋 真哉
ドラタンNo.6・15	下石 明義・小坂 宏治

新ハンディキャップ 池谷勇治 選手 13
 新ハンディキャップ 松村 明 選手 23

優勝の弁

2025年11月16日(日)、鳥取砂丘ゴルフクラブで11月同好会コンペが開催されました。天候は秋晴れの晴天で、遠くには海に浮かぶ釣り船、近くには砂丘の馬の背付近に多くの観光客が見える、まさに絶好のゴルフ日和でした。

同伴いただいた加納さん、田中会長のお二人からは、グリーン周りやパターなど多くのアドバイスをいただき、ゆとりあるプレーを楽しむことができました。カートに表示されたグループ順位では、前半は5位から9位を行き来し、後半には一時1位になる場面もありましたが、その後OBやダボでスコアを崩すなど、最後までハラハラする展開でした。

スタートホールでは、高齢者仕様のピンクティの設置確認に少し手間取りましたが、砂丘ゴルフには設置されていないことが分かり、加納さんは少し残念そうでした。しかし、気持ちを切り替えてプレーされる姿がとても印象的でした。

そして、結果は思いがけず優勝!発表の瞬間は本当に信じられない気持ちでした。さらにはBGまでも頂き、超ベテランの皆さんと一緒にできたこと、そして温かいご指導のおかげで得られたこの喜びを胸に、ささやかではございますがドネーションをさせていただきます。今後ともよろしく願いいたします。

住谷 きよみ 選手 優勝おめでとございます

B G 砂田 典男 選手



優勝の弁

2025年12月14日、鳥取ゴルフ倶楽部砂丘コースで今年最後の大会が開催されました。

前日までの天気とはうって変わって、朝からみぞれまじりの雨が振り、じゃんけん大会かなと思って出かけたが、着くころには雨も上がりやれるんじゃないかなと思っていたところ、中止と言うことで恒例のじゃんけん大会になりました。

池谷さん対16名のメンバーのじゃんけん。優勝者を決める1回目。私はパーを出しました。回りを見ると皆あいこと負けの人ばかり。私一人がパーで勝ち、棚ぼたの

2025年12月14日 鳥取GC砂丘コース

順位	名前	GROSSE	HDCP	NET
1	住谷きよみ			
2	砂田典男			
3	霜田喜三郎			
4	巻岐昇一			
5	田中敏明			
6	安田 勤			
7	小坂宏治			
8	懸樋真哉			
9	澤 伸雄			
10	下石明義			
11	山下教幸			
12	田淵吉男			
13	池谷勇治			
14	松村 明			
15	高垣紀宏			
16	伊井野貴裕			
17	葛蒲直樹			
18	上田隆司			
19	齋延珠希			

ベストグロス	砂 田 典 男
ニヤピンNo.2・7	田中敏明・砂田典男
◇ No.11・16	巻岐昇一・住谷きよみ
ドラコンNo.6・15	懸樋真哉・山下教幸
ドラタンNo.6・15	下石明義・安田 勤

新ハンディキャップ 住谷きよみ 選手 22

優勝をいただきました。その後は午前中はなんとか天気が続きそうなので、巻岐さん、下石さん、懸樋君とでハーフを回りましたが、風が冷たく少し雨が降る時もありましたが、エッジからのパットが1回で入ったり、楽しい半日を過ごさせていただきました。来年も同好会のメンバーと楽しいゴルフをして行きたいと思います。

有難うございました。その時にドネーションすべきでしたが生憎持ち合わせが無くて失礼しました。ようやく資金繰りができましたので遅れましたが本日ドネーションさせていただきます。

- 山口英晃…6LCボーリング大会選手のみなさんの活躍のおかげで今年も優勝できたことに感謝します。いつも準備してくださっている住谷さんに感謝します。
- 宮脇洋行・霜田喜三郎・谷口道明・清水康一・上田隆司…11月21日に開催されました6LC親善ボウリング大会におきまして我がいなばライオンズがみごと優勝いたしました。他のクラブではメンバーを募るのも大変だというのにいなばライオンズは予選会をするほど多数の方に参加していただきありがとうございます。来年も多数の参加をお願いします。今回参加していただいた選手の方々お疲れさまでした。
- 池谷勇治…11月16日(日)に砂丘ゴルフクラブで開催されました、ゴルフ同好会コンペにおいて、優勝という栄誉をいただき、発表の瞬間は信じられない気持ちでいっぱいでした。同伴者の加納様、田中会長からの温かいご指導と励ましのおかげで、ゆとりあるプレーができ、秋晴れで暖かく、遠くに海を望み、砂丘には観光客の賑わいを感じながらのラウンドは、忘れられない一日となりました。この喜びを胸に、ささやかではございますがドネーションをします。今後ともよろしく願い申し上げます。
- 加納鶴信…人生100年の時代。12月7日に86才になりました。まだこれからです。記念して

ドネーションします。

- 山根康寛…お誕生日祝いありがとうございます。12月31日で59歳。いよいよ還暦がやってきました。毎年誕生日に年末ジャンボが楽しみで購入してありますが今年1等が当たれば来年は赤いスーツを購入して参加させていただきたいと思います。
- 地域社会奉仕委員会…11月28日に、島根県より盲導犬協会の方に来ていただき、鹿野学園と浜村小学校で授業をしていただきました。山口会長、菖蒲幹事、小坂前会長、上田第3副をはじめ委員会メンバーの皆さんと参加。協会の方の話や、盲導犬のアクアちゃんの動きなどに子どもたちも、楽しそうに話を聞いてくれ、また真剣にメモを取る姿に、私たちも一緒に参加できたことに大変うれしく思い、良い経験をさせていただきました。ありがとうございました。

《12月18日 12月第二例会》

- 山口英晃…本日は、クリスマス家族会にたくさんの方のご家族の方をお迎えし、開催できまことに感謝してドネーションいたします。今日までの準備をしてくださった計画委員会のみなさん、ありがとうございます。
- 下石明義…本日のクリスマス家族会に、我が家は6名参加させていただきます。思い出に残る楽しいひと時でありますように…メリークリスマス。追伸 我が家の参加人数が多いので、私の気持ちで申し訳なくドネーションさせていただきます。

お知らせ

◎1月誕生祝

1日伊井野 5日村山 8日生田 9日岡島
13日宍岐 15日今川 木下修 20日赤坂 25日菖蒲

◎1月結婚記念日ライオン

5日太田達 11日野村 13日谷尾
15日木下修 砂場 23日松本美 26日仁保

◎同好会だより 1月のゴルフはお休みです

◎2月誕生祝

1日小坂 4日北村 6日森田浩 8日谷口博
9日山本章 10日井上 13日福嶋 24日伊吹

◎2月結婚記念日ライオン

22日池田

◎同好会だより 2月のゴルフもお休みです

事務局だより

(11月) 議題

- ①336-B地区第72回地区年次大会代議員 承認
- ②鳥取子ども学園もちつき開催について 承認
相模部の送迎については山口会長よりマイクロバスを提供して頂き送迎することとする。
- ③環境保全委員会アワーについて
次第どおりで承認されるが、講師となる公立環境大学防災サークルの学生の授業日程変更により12月第一例会は中止とする。
- ④ウォーキング大会の募集方法について
今まで申込用紙のFAXにて申込、メールにて申込、電話にて申込の三方法で募集していたが、チラシにQRコードをつけて、そこから入ってもらい、申込んでいたが新たな方法が、IT情報テクノロジー委員長より提案され、そちらの申込みについては、同委員会が管理することとして、とりあえず、やってみることとする。
- ⑤拡大理事会(理事・委員長)について 承認
- ⑥ダンスフェスタ178協賛ポスターについて
10月理事会にて承認された協賛広告が、目標以上の金額となったため、その使途について検討した結果、10月理事会にて提案されていたチラシ2000枚分、会場費の3万円アップ分、また、当日1日中会場にて待機する人のみの昼食代を除いて、事業収入として本会計に入れることとする。

～理事会だより～

(12月) 議題

- ①指名委員の選出認定と指名会・選学会 承認
- ②指導力育成セミナーについて 承認
会場の収容人数がMAX80人のため、まず、12月第二例会にて会員の出欠アンケートを取り、人数を把握した上で他クラブに声をかけるかどうか決めることとする。
- ③新年祝賀例会について 承認
- ④鳥取子ども学園もちつき決算報告 承認
- ⑤ダンスフェスタ178予算書について 承認
計上されていた予算のうち横断幕は高額なため却下されライオンズの横断幕を代用する。
- ⑥防災セミナー決算書について 承認
- ⑦盲導犬学校訪問決算報告 承認
- ⑧計画委員会報告
クラブの4枚の幟を立てる脚が2本しかないためあと4本購入して3事業委員長が保管することが第三副会長から提案され、承認されたが、清水委員長より提供いただくこととなった。

